

だれも孤立しない社会のために



安城市こども若者総合相談センター あんさぽ

センター長 朝倉 美佳

(精神保健福祉士・社会福祉士)

令和6年4月より、安城市こども若者総合相談センター「あんさぽ」がスタートしました。従来から困難を抱える若者相談窓口として「あんさぽ」がありましたが、「どんな相談でも大丈夫」と、より気軽に相談できるセンターとして、LINEなどのSNS相談に力を入れています。

不登校やひきこもりなどのお子さんの保護者の方は、こどもの将来が心配で色々動き、なんとか社会で生活できるようになって欲しいと頑張ります。ただ、その目指すところは、こども本人が決めることです。どんな仕事をしたいとか、どれくらいお金が必要とか、どこで誰と暮らしたいとかは、自分で決めて良いことなのです。それでも、親として「普通」の生活にこだわり続け、その子をありのままを受け止めることができないと、その子が生きていいることを否定されていると捉え、悲しい出来事が起きてしまうかもしれません。そこで、あんさぽではまずは保護者の不安に寄り添い、少しずつこどもと距離を取って見守れる様にサポートをしていきます。こどもの人生同様に、保護者の方たちにも楽しみを見つけて豊かな人生を送って欲しいと思います。

こどもは本来、自由に遊び、疲れたら休み、寄り道をしながらゆっくりと成長をしていくものです。しかし、今の社会は情報があふれ、選択肢もたくさんあって、何が正解なのか分かりにくく複雑になっています。こどものためにと親が先回りをして失敗を失くし、良かれと思って口出しをすると、こども自身が自分のことを自分で決めたり、解決できずに後で困ることになります。そうならないためにも、こども自身が自分の思いを言葉にすることができるように、周囲の大人がこどもの意見を否定せずに聴ける余裕が必要なのだと感じています。

あんさぼではまだ実績は少ないですが、相談内容は様々で、不登校に関することが一番多いのです。次はひきこもりや就労に関することとなり、30代の親がこどもの相談に来ると、相談者である親も対象だったりします。年齢があがれば介護も相談に含まれてくることがあり、様々な機関との連携や橋渡しが必要となってきます。

そのため、あんさぼは間口を広くどんな相談でも断らずに「まずは話を聴かせてもらいます」のスタンスで受付しています。色々と探してやっとたどり着いて「誰も助けてくれない」という孤立する家庭を減らしたいです。まずは信頼関係の構築を一番に考え、相談者の方が相談しやすい方法（対面・電話・LINEなど）を選択してもらい、こちらでは安心してお話ができるスペースを確保してお待ちしています。





【相談室の写真】

= あんさぼの特徴 =

★制度のはざまに落ちないようなサポートをするところ

安城市では、小中学校につながりディレクターや SSW が配置されており、不登校や家庭の様々な課題に早期対応しサポートをしていますが、中学校卒業後は対象とはなりません。あんさぼは、中学卒業後も子ども・若者とつながり続け、おおむね 39 歳まで中長期的に伴走支援ができるセンターとして位置づいています。

★安心して頼れるサポーターともつながれるところ

その子の特性などで不適應を起こした時に、間に入ってサポートしてくれる人がいることで、失敗や傷つき体験を減らすことができます。あんさぼでは利用者の状況に応じて様々なチャレンジができる居場所の提供もしています。何もしなくても良いし、やりたいことがあれば一緒に楽しめるようにサポートしてくれるサポーターがいます。



【居場所の写真】

ひとりで頑張らなくてもいいんです

いろいろな理由で動けなくなった時

誰かを頼ったり、休んでもいいんです

モヤモヤしたり イライラしたり

不安な気持ちを聞かせてください

一緒に考えて

少しずつ安心した生活ができるように

サポートしていきます

どんな小さなことでもご相談ください



委託を受けた一般社団法人パーソナルラボは、西尾市や岡崎市、豊田市や豊橋市などからも同様の相談窓口を受託し開設しています。そのメリットとして、例えば、西尾市に住んでいて安城市の高校に通い始めたがお子さんが不登校になり相談されていたケースでは、学校を退学してしまった時は、「安城市在学」ではなくなるのであんさぼで相談を続けることが難しいのですが、居住地の西尾市の子ども・若者総合相談センター「コンパス」へつなぐことも可能となっています。また、各自治体で得られた支援ノウハウや好事例を共有することで質の向上を図ることが可能です。

あんさぼ HP: <https://ansapo.net/>



受託団体：一般社団法人パーソナルラボ

[一般社団法人パーソナルラボ \(lab-p.org\)](https://www.lab-p.org)